

令和4年6月13日 佐藤

～ 今年もきれいに小さな『花火』が咲いています ～

## 向島百花園で紫陽花『墨田の花火』が咲き始めました！

江戸時代から風光明媚な行楽地として愛されてきた向島地域にある、都立向島百花園（墨田区東向島 3-18-3 / サービスセンター長 黒崎明子）で、初夏の風物詩であるガクアジサイ『墨田の花火（スミダノハナビ）』が今年も咲き始めている。

『墨田の花火』は、中心部の青く小さな花（両性花）の周辺に白色の大きな花（装飾花）が咲くその姿が、夜空に開く“打ち上げ花火”を思わせることからその名が付いたといわれる。園内の池のほとりの花菖蒲と藤棚との間に1株、桑の茶屋跡に1株植えられており、間もなく見頃を迎える。また、『墨田の花火』が咲く池には、カルガモが泳ぎ回る。

残念ながら、今年の隅田川花火大会は中止となったが、向島百花園の『花火』はきれいに咲き始めており、梅雨晴れに同園を訪れた多くの来園者の目を楽しませていた。

同園では、『墨田の花火』のほか、「ホンアジサイ」「オタクサ」「フイリガクアジサイ」など多彩なアジサイを楽しむことができる。入園者には園内に咲くアジサイの種類と咲いている場所を案内する「紫陽花配置図」を配布しており、同園のアジサイ巡りを楽しませている。この他、園内にはさまざまな草花が咲いており、アジサイと併せて季節を堪能することができる。

《写真》 向島百花園の紫陽花『墨田の花火』



《問合せ》 都立向島百花園 03-3611-8705

お問い合わせは午後5時までをお願いします。（広報広聴担当 03-5608-6220）

都立向島百花園概要

所在地：墨田区東向島 3-18-3

開園時間：午前10時～午後4時（入園は3時30分まで）

入園料：一般150円 65歳以上70円（小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料）

問合せ：電話 03-3611-8705

## 《参考》アジサイについて

梅雨の季節に、色鮮やかな容姿で人々の心を癒すアジサイは、見ごろとなる毎年この時期を楽しみにするファンも数多い。

アジサイは、アジサイ科アジサイ属の落葉低木で、元々は日本固有の植物。ヤマアジサイ系統やガクアジサイ系統などに大きく区別される。ガクアジサイの花は、中心部の両性花の周りに大きな装飾花が開き、それが額縁のように見える。普段よく目にする“てまり型”の「ホンアジサイ」は、ガクアジサイから品種改良されたものである。ガクアジサイは、華やかな西洋アジサイに比べ、小ぶりで清楚な容姿が特徴となっている。